

# 令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

公益財団法人成羽町美術振興財団

<定款に定める事業(第4条関係)>

- (1) 児島虎次郎画伯の遺作を始めとする絵画、美術品及び化石の収集・保存及び公開並びにこれらに関する調査研究
- (2) 美術等に関する催しの開催
- (3) 美術等に関する情報収集、広報啓発活動、地域住民の美術文化活動の支援
- (4) 高梁市成羽美術館の維持・管理・運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 定款第4条第1項第1号、第2号事業

### 1. 展覧会事業

#### ①美の世界を拓く 千住博

会 期 令和3年4月3日(土)~7月24日(土)

※岡山県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、5月16日(日)~6月21日(月)の期間を臨時休館(ただし、6月10日(木)からは高梁市民限定で開館)とした。また、大雨による設備障害の復旧作業のため7月8日(木)13:00から臨時休館した。

会 場 高梁市成羽美術館 1・2階絵画展示室、オリエン特展示室、ロビー

主 催 高梁市成羽美術館(協賛:株式会社カイトックエンタープライズ、吉備システム株式会社)

内 容 1995年、第46回ヴェネツィア・ビエンナーレで東洋人初の名誉賞を受賞し、常に日本画の新しい領域を開拓するなど、国内外で目覚ましい活躍を続ける千住博の初期作品から近作まで37点を展示した。2020年に高野山金剛峯寺に襖絵を奉納したことや、2020年度日本芸術院賞を受賞したことが話題となり、会期中で臨時休館を挟んだにも関わらず、当初予想の8,000人を上回る入場者を迎えた。来館者アンケートでは、「心が洗われた」「癒された」「建築、空間が魅力的」という意見が多かった。コロナ禍で遠出がしにくく閉塞感がまん延する中で、人々は非日常的な空間に身を置き、心の落ち着きを得ることを求めているのではないだろうか。

出品総数 37点(絵画34点、映像1点、花器1点、陶板画1点)

観覧料 一般1,000円、学生(小中高大生)500円

入場者 9,888名(会期中美術館利用者10,284名)\*

(\*印の利用者は、同時開催の他展の入場者と重複している。)

#### ②江戸庶民の美 大津絵と浮世絵版画 一幻の東海道五拾三次一

会 期 令和3年9月11日(土)～12月19日(日)  
 ※岡山県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、9月11日(土)・12日(日)は臨時休館とし、9月14日(火)に開幕した。

会 場 高梁市成羽美術館 1・2階絵画展示室、オリエント展示室

主 催 高梁市成羽美術館

内 容 歌川広重の浮世絵版画「東海道五拾三次」の中でも現存数が少なく、幻の東海道五拾三次と言われた丸清版 55 点に加え、近年発見された画家 小糸源太郎の大津絵コレクション 35 点を展示した。江戸時代、東海道の宿場町 大津で土産絵として人気を博した大津絵のユーモアに富んだ作風と、コロナ禍においてなかなか遠出ができない中、東海道各所の風物が生き活きと表現され旅行気分を味わえる点が来館者に好評であった。また全館写真撮影可としたため、館内各所で撮影を楽しむ若い世代の姿が目立った。SNS 等による若い世代の来館の拡大に良い効果があったと言える。

出品総数 148 点 (大津絵 35 点、関連作品 2 点、参考資料 1 点、浮世絵版画 55 点、写真 55 点)

観 覧 料 一般 1,000 円、学生 (小中高大生) 500 円

入 場 者 5,183 名 (会期中美術館利用者 6,069 名) \*

③令和3年度次世代おかやまアーティスト活動促進事業

金孝妍「息する瞳 -Breosphere-」 / クボタケン「RIOT」

会 期 令和4年1月5日(水)～令和4年3月21日(月・祝)

会 場 高梁市成羽美術館 1 階絵画展示室、オリエント展示室、多目的展示室、ロビー、屋外

主 催 高梁市成羽美術館、岡山県

内 容 金は2017年第10回「I氏賞」奨励賞を受賞し、制作する過程そのものを“作品”と捉えている作家である。本展では、現在生産されていない幻の“成羽産”ベンガラの再生を自ら行い、それをういた六曲一双の屏風等、表現豊かな10点を展示した。

クボはトラバーチンなどの石素材の個性（自然にできたヒビや色味、質感等）を活かした彫刻作品を展示。加えて、彼自身のコレクションを使い、空間全体を作品にしたインスタレーション、そして以前より石の魅力を広めたいと相談を受けていた、足立石灰工業株式会社から提供された石灰石で制作した新作彫刻など、100点以上の作品を展示した。また、作品を展示することだけで終わるのではなく、時間と共に空間が変わっていく演出を、会期中2度の公開展示替えにより表現した。

展覧会最中、県内のみならず他県からの美術関係者の来館が多くあり、作家の次回展示に繋がるような交流が叶った。

出品総数 [金] 10 点 [クボ] 100 点以上

観 覧 料 無料

入 場 者 2,099 名 (会期中美術館利用者 2,784 名) \*

#### ④所蔵品展

児島虎次郎展示室（1・2階絵画展示室） 児島虎次郎の画業を紹介。

・岡山県立大学コラボ記念特別展示 サロン・ド・虎次郎

会期 令和3年8月7日(土)～8月29日(日)

※大雨により8月14・15日は臨時休館、また緊急事態宣言発出に伴い8月27日(金)から臨時休館となった。

・竜跳虎臥一光を追う画家 児島虎次郎

会期 令和4年1月5日(水)～3月21日(月・祝)

化石展示室 植物化石を中心に成羽の化石について紹介。

#### ⑤受贈記念 富永直樹展

会 期 令和3年10月5日(火)～10月24日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 多目的展示室

主 催 高梁市・高梁市教育委員会

協 力 公益財団法人成羽町美術振興財団

内 容 高梁市に寄贈された文化勲章受章者である彫刻家 富永直樹氏（1913-2006）の  
ブロンズ彫刻全12点を展示。

出品総数 12点

観 覧 料 無料

入 場 者 1,122名 \*

### 2. 児島画伯の画業顕彰事業

#### ①児島虎次郎を偲ぶ絵画コンクール

市内15小学校、6中学校から1,181点の出品があった。令和3年11月28日(日)に審査を行い、展示作品190点、うち各学年から1点の児島賞と渡辺賞をそれぞれ9点、佳作53点を選び、令和4年1月13日(木)に表彰式を挙行了。児島賞、渡辺賞受賞作品は当館で保管し、受賞者には写真額（キャビネ版）に仕上げ贈った。

なお作品展示は令和4年1月7日(金)から2月6日(日)まで1階多目的展示室において行った。

関連行事 審査員による講評会 1月13日(木) 講師 児島慎太郎氏

入 場 者 1,279名 \*

### 3. 調査研究事業

#### ①児島虎次郎画業・作品及び関係作家・展覧会の調査研究

- ・児島虎次郎撮影の中国・朝鮮の写真に関する調査
- ・児島虎次郎及び児島矩一作品所蔵者訪問

#### ②児島収集古代エジプト美術品の整理研究（古代オリエント博物館 田澤研究員の協力）

- ・令和4年4月9日～6月26日開催「生誕140年記念 芸術家 児島虎次郎の古代エジプト蒐集記」展及び図録『児島虎次郎 古代エジプト蒐集録』発刊の準備

③化石資料の調査研究

- ・福井県立恐竜博物館 湯川研究員の調査協力

④次年度以降特別展に関する調査

- ・令和4年度流麻二果展
- ・令和4年度野田正明展
- ・令和5年度ベルギーと日本展
- ・令和5年度鴨居玲展
- ・令和5年度タグチアートコレクション展

⑤所蔵品貸出

- ・ノコギリエイ化石2点

貸出先 福井県立大学恐竜学研究所

貸出期間 令和4年3月9日(水)～4月30日(土)

⑥作品の受託

- ・モーリス・ユトリロ 《サンノアの風車小屋》1911年 油彩、キャンバス
- ・モーリス・ユトリロ 《ムーラン・ド・ラ・ギャレット》1933年 ガッシュ
- ・ジョアン・ミロ 《女》1972年 ミクストメディア、布 計3点

⑦所蔵品の修復（高梁市実施事業）

- ・古代エジプト考古遺物1点（人型棺断片）
  - ・児島虎次郎作品の額の付け替え
- 付替作品 《浜辺の漁夫》《卓上の花》《朝鮮婦人》《裸婦》《本光寺の門》《初秋習作》

4. 美術等教育普及事業

①千住博展 記念講演会「千住博と私—高野山金剛峯寺襖絵を中心として」

日時 令和3年4月18日(日) 13:30～15:00

会場 たいこまるプラザ 伊藤記念ホール

講師 山下裕二氏（美術評論家・明治学院大学文学部芸術学科教授）

参加者 70名

②大津絵と浮世絵版画展 備中神楽公演 大人神楽

日時 令和3年11月14日(日) 10:30～12:00

会場 たいこまるプラザ 伊藤記念ホール

出演 備中成羽社

参加者 約60名

③大津絵と浮世絵版画展 備中神楽公演 子供神楽

日時 令和3年11月14日(日) 13:30～15:00

会場 たいこまるプラザ 伊藤記念ホール

出演 成羽備中神楽育成会

参加者 約80名

④大津絵と浮世絵版画展 ワークショップ「顔（かお）スタンプ・いろんな表情を作ろう」

日時 令和3年12月11日(土) 13:30～15:30

講師 関崎 哲氏（岡山県立大学デザイン学部教授）

参加者 12名

⑤金・クボ展 作家によるギャラリートーク

日 時 令和4年1月5日(水) 13:00~14:00

講 師 金孝妍氏、クボタケン氏

参加者 約15名

⑥金・クボ展 ロング対談「作品を読み解く」

日 時 令和4年1月15日(土) 10:00~16:00

話し手 能勢伊勢雄氏(写真家・美術展企画)、ハナムラチカヒロ氏(ランドスケープデザイナー・アーティスト・大阪府立大学経済学研究科准教授)

参加者 約7名

※当初開催を予定していた千住博展ミュージアムコンサート/ワークショップ/みるみるアート探検隊、大津絵と浮世絵版画展落語公演、金・クボ展見て!話して!アートと触れ合おう/ミュージアムコンサートは新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

⑦出前授業「なんで成羽でエジプトなん?」

古代オリエント博物館・岡山県立大学との共同チームにより当館所蔵の児島虎次郎エジプトコレクションについて普及するべく、高梁市内の学校で出前授業を実施した。

⑦宇治高校・小学校合同出前授業

日 時 令和3年12月1日(水) 13:05~14:45

会 場 高梁市立宇治高等学校

参加者 高校生15名、小学生10名、教員約10名

⑧富家小学校オンライン授業

日 時 令和4年2月22日(火) 9:35~11:25

参加者 5・6年生10名、教員3名

※まん延防止等重点措置を考慮しリモートでの実施

⑧岡山県立大学とのオリジナルグッズ開発連携事業「サロン・ド・虎次郎」

当館所蔵品をテーマに、ミュージアムショップで実際に販売するオリジナルグッズを製作する本プロジェクトは2014年開始以来毎年実施している。本年は初めて児島虎次郎をモチーフに、デザイン学部テキスタイルデザイン、セラミックデザインの学生10名が製作した。さらにグッズの販売だけではなく、コラボ記念展示も行った。

グッズ種類 Tシャツ7種、ポストカード7種、手ぬぐい・バッグなどその他グッズ11種、焼き物6種

⑨地域の学校教育への協力及び連携、見学受け入れ等

- ・成羽公民館放課後子ども教室小学生14名、引率3名見学 令和3年5月12日
- ・成羽中学校から清掃ボランティア30名受入 令和3年10月10日
- ・成羽公民館放課後子ども教室小学生13名、引率4名見学 令和3年10月13日
- ・成羽中学校1名職場体験学習受け入れ 令和3年11月10日~12日
- ・成羽中学校11名、引率2名見学 令和3年11月12日
- ・福地小学校5名、引率2名化石見学、ワークショップ 令和3年12月17日
- ・成羽小学校24名、引率3名絵画コンクール見学 令和4年1月21日
- ・成羽小学校48名、引率2名絵画コンクール見学 令和4年1月25日

- ・成羽小学校 22 名、引率 2 名見学 令和 4 年 2 月 1 日
- ・成羽小学校 19 名絵画コンクール見学 令和 4 年 2 月 2 日
- ・成羽小学校 28 名、引率 3 名絵画コンクール見学 令和 4 年 2 月 3 日
- ・成羽小学校 20 名絵画コンクール見学 令和 4 年 2 月 4 日

⑩ファイアンスの研究者である東京大学教育学部附属中等教育学校 南澤教諭との連携授業の実施（オンラインでの参加）

#### 定款第 4 条第 1 項第 3 号事業

##### 1. グループ活動作品展（場所 多目的展示室）

###### ①なりわ工芸品同好会作品展

会 期 令和 3 年 6 月 23 日(水)～7 月 4 日(日)

※当初予定の会期は 6 月 16 日～6 月 27 日だったが、新型コロナの影響で変更した。

出品点数 約 50 点（10 名）

入 場 者 1,489 名 \*

###### ②ブロッサム絵画展

会 期 令和 3 年 10 月 27 日(水)～11 月 7 日(日)

出品点数 約 50 点（11 名）

入 場 者 997 名 \*

###### ③墨遊会作品展

会 期 令和 3 年 11 月 10 日(水)～11 月 21 日(日)

出品点数 約 80 点（13 名）

入 場 者 865 名 \*

###### ④書道＋機織教室作品展

会 期 令和 3 年 11 月 24 日(水)～12 月 5 日(日)

出品点数 書 約 30 点、機織 約 30 点（12 名）

入 場 者 692 名 \*

###### ⑤吹屋ベンガラ焼「炎の会」作陶展

会 期 令和 4 年 3 月 9 日(水)～3 月 20 日(日)

出品点数 約 260 点（13 名）

入 場 者 517 名 \*

##### 2. 情報収集活動

他館展示視察、イベント・会合出席、オンラインセミナー受講等による情報収集、調査

- ・全国美術館会議 小規模館研究部会 第 51 回研修会・会合出席（静岡）
- ・高梁川流域 SDGs 資金調達オンラインセミナー受講
- ・全国美術館会議 第 36 回学芸員研修会オンライン受講 等

##### 3. 広報啓発活動

- ①機関紙の発行 「高梁市成羽美術館だより」 38 号 1,000 部発行し関係機関に配布

- ②各特別展、企画展ごとにポスター、チラシ配布
- ③ホームページや SNS による情報発信  
今年度は展覧会ごとに会場内を 3D 撮影し、ウェブ上で期間限定公開する「オンライン美術館」を実施した。
- ④テレビ・ラジオでの放送、新聞連載、市広報誌や雑誌への記事原稿提供

#### 定款第 4 条第 1 項第 4 号事業

##### 1. 施設管理事業

- ①空調設備更新工事、LED スポットライト導入、喫茶排煙窓修繕（高梁市実施事業）
- ②施設・設備修繕計画に向けて高梁市との打合せ、調査（照明、昇降機等）
- ③空調機、昇降機、自動扉、浄化槽、消防設備、電気関係定期点検
- ④「成羽美術館の環境を守る会」活動

- ・令和 3 年 6 月 20 日(日) 総会 参加者 15 名
- ・令和 3 年 7 月 11 日(日) 植栽剪定、雑草・藻除去 参加者約 65 名
- ・令和 3 年 10 月 10 日(日) 植栽剪定、雑草等除去 参加者約 65 名  
(うち成羽中学校生徒 30 名)

#### 定款第 4 条第 1 項第 5 号事業

##### 1. ショップ・喫茶運営

当館所蔵品図録、オリジナルグッズ販売の他、特別展・企画展会期中には展示作品の関連グッズや関係書籍を仕入れ販売した。喫茶では利用者状況に合わせ、ドリンク・軽食メニューを提供した。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用後のテーブルやトレイの消毒の徹底、パーテーションの設置等を行った。なお、喫茶ラ・ミュージズは岡山県飲食店感染防止対策第三者認証制度の認証を受けて営業している。

## 事業報告の附属明細書

### 1. 役員等に関する事項

令和4年3月31日現在

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	児嶋塊太郎	令和2年6月15日	陶芸家、加計美術館館長
副理事長	渡邊醇造	令和2年6月15日	学識経験者
常務理事	澤原一志	令和2年6月15日	学識経験者
理事	大原謙一郎	令和2年6月15日	(公財)大原美術館名誉館長
理事	谷一尚	令和2年6月15日	(一財)林原美術館館長
理事	柳井新	令和2年6月15日	学識経験者
理事	伊藤謙介	令和2年6月15日	京セラ(株)元代表取締役会長
監事	渡邊俊雄	令和2年6月15日	元備北商工会事務局長、元成羽病院事務長
監事	平松正寛	令和2年6月15日	学識経験者
評議員	下西敬之	令和2年6月15日	高梁市文化連盟会長
評議員	大原秀行	令和2年6月15日	絵画修復家、吉備国際大学副学長
評議員	森山知己	令和2年6月15日	日本画家、倉敷芸術科学大学副学長
評議員	石井保	令和2年6月15日	元高梁市教育委員会教育長
評議員	藤岡孝	令和2年6月15日	高梁商工会議所会頭
評議員	三宅亮三	令和2年6月15日	学識経験者
評議員	児嶋慎太郎	令和2年6月15日	洋画家

### 2. 職員に関する事項

令和4年3月31日現在

職名	氏名	事務分掌	備考
常務理事	澤原一志	総括・渉外	館長
学芸員	吉尾梨加	学芸係	
学芸員 (嘱託)	碓京子	学芸係	
主事	平松朋子	庶務係	
主事	秋田美鈴	庶務係	
主事	長見令子	庶務係	
臨時職員	流田陽子	販売担当	



3. 役員会などに関する事項（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和3年5月23日 (書面による)	第1号議題 令和2年度事業報告・計算書類の承認について 第2号議題 令和3年度第1回評議員会の招集について	原案承認
令和3年9月22日 (書面による)	第1号議題 令和3年度第2回評議員会の招集について	原案承認
令和3年10月17日	第1号議題 令和3年度事業計画の変更、収支補正予算の決議	原案承認
令和4年2月11日 (書面による)	第1号議題 令和3年度第3回評議員会の招集について	原案承認
令和4年3月6日	第1号議題 令和3年度収支補正予算の決議 第2号議題 令和4年度事業計画、収支予算の決議 第3号議題 令和4年度高梁市成羽美術館管理運営年度協定書について 第4号議題 自己啓発支援金の支給について（就業規則の改定について）	原案承認

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和3年6月27日 (書面による)	第1号議題 令和2年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認について	原案承認
令和3年10月17日	第1号議題 令和3年度事業計画の変更、収支補正予算の承認について	原案承認
令和4年3月6日	第1号議題 令和3年度収支補正予算の承認について 第2号議題 令和4年度事業計画、収支予算の承認について 第3号議題 令和4年度高梁市成羽美術館管理運営年度協定書について	原案承認

4. 主務官庁等の認定・許可・認可及び承認に関する事項

(1) 申請報告書等に関する事項

提出年月日	事 項	提出先
令和3年6月22日	令和2年度事業報告等	岡山県知事
令和4年3月23日	令和4年度事業計画書等	岡山県知事

(2) 許可・認可及び承認に関する事項

認定・許可・認可及び承認年月日	事 項	備 考
	なし	

5. 入館者数、収入等（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

月	入館者数（人）	入館料（円）	開館日数（日）	総利用者数（人）
4月	2,507	1,800,600	24	2,564
5月	1,628	1,208,100	13	1,670
6月	1,015	738,000	18	1,107
7月	4,738	3,519,600	21	4,943
8月	417	168,240	15	445
9月	837	565,200	15	897
10月	1,543	969,600	27	1,895
11月	1,744	1,191,300	25	2,167
12月	1,059	697,900	17	1,110
1月	676	133,700	23	1,098
2月	673	158,100	24	818
3月	750	176,380	19	868
計	17,587	11,326,720	241	19,582

月	ショップ売上（円）	喫茶売上（円）	展示室等使用料（円）	美術資料等利用料（円）	イベント参加料（円）
4月	952,856	135,200	0	0	0
5月	461,879	62,850	0	0	0
6月	287,140	43,850	0	0	0
7月	1,556,247	253,950	4,100	0	0
8月	53,860	35,600	0	0	0
9月	291,065	51,200	0	0	0
10月	407,378	82,100	0	0	0
11月	576,432	114,100	2,600	0	0
12月	445,727	44,400	3,500	0	6,000
1月	98,920	34,800	0	0	0
2月	109,044	14,450	0	0	0
3月	107,552	24,400	0	0	0
計	5,348,100	896,900	10,200	0	6,000